



Cemetery of Mito Tokugawa Family

TOKUGAWA
ART BOOK series

水戸徳川家墓所

より ふさ
初代頼房の墓

The grave of Tokugawa Yorifusa.

家康の末子・初代頼房は、古風な武士を思わせる剛毅な人柄であったといわれます。武勇に優れ学問にも秀で、光圀の文化事業の基礎を築きました。頼房は正室を迎えず、光圀の生母である久は側室の扱いであったので、名分を守る光圀の考えにより久の墓は頼房から離れた場所に設けられています。

He was Tokugawa Ieyasu's son and the first head of the Mito Tokugawa family.



さんさいずえ
『三才図会』 国立国会図書館蔵

Sanciai tuhui
Assembled pictures of the Three Realms

みつくに ちかこ 2代光圀と夫人・尋子の墓

The grave of Tokugawa Mitsukuni and his wife.

2代光圀が没したのは元禄13年(1700)です。光圀は生前に自身の墓の位置を父・頼房よりも低い場所に決め、父への敬意を表しました。光圀の夫人・尋子は公家の近衛家出身で、学問を好んだ賢女でした。万治元年(1658)に没すると水戸城下の吉田山薬主院に葬られましたが、その後、延宝5年(1677)にこの地に改葬されました。

He was revered by the people as "one of the treasures of the world."

